

二次募集 募集要項

以下の要領により、欠員補充二次募集を実施する。この要項に記述のない事項については、既刊の「令和2年度沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科（修士課程）学生募集要項」2月試験に準ずる。出願の様式は、同募集要項に綴じ込んである用紙を使用すること。

I 募集人員

造形芸術研究科 環境造形専攻 1名
比較芸術学専攻 1名

II 出願資格

障がいのある者等の申し出期限：令和2年2月14日（金）午後5時まで
資格（9）の適用を受けようとする者の申し出期限：令和2年2月14日（金）

*資格(9)・・・個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めたもので22歳に達した者

III 選抜方法

IV 試験会場（集合場所及び作品提出場所）

V 試験日程

専攻試験 令和2年3月12日（木）～13日（金） ※詳細は別添のとおり

VI 出願手続き

出願期間 令和2年2月10日（月）～2月21日（金） * 郵送発信局消印有効
受験票が送達されていない時の申し出：令和2年2月27日（木）より

VII 合格発表

令和2年3月20日（水）午前10時

VIII 入学手続き

令和2年3月22日（日）～27日（金）
* 郵送の場合は3月27日（水）午後5時までに必着

IX 試験問題の公表

入試情報の開示 開示請求出来る期間
令和2年4月14日（火）～5月13日（水）

X 外国人志願者に対する特別措置

環境造形専攻【絵画専修】

専攻	専修	日時		試験内容
環 境 造 形 専 攻	絵画	3月12日 (木)	9:00 ～ 12:00	<p>作品提出</p> <p>油画(1)平面作品2点 100号以上</p> <p>(2)平面作品でないものについては審査に見合う内容のものを提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・版画作品、10点以内(額装は3～4点) ・写真作品、20点以内(サイズは問わない) ・インスタレーションなどの立体表現等(但し、提出はファイル、ビデオによる記録。プランニング、ドローイング、マケット等でよい。 <p>(3)作品資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルバム又はファイル1冊 <p>*記録、エスキース、プランニング、コメント、ビデオ(5分以内)などを含む。</p> <p>※作品提出は、(1)と(3)、又は(2)と(3)いずれの場合も可とする。</p> <p>※(1)と(2)は1年以内に制作したものに限り。</p> <p>(4)レポート(大学院での研究テーマに関すること及び本学志願の理由について。A4用紙、ワープロ打ち1,200字以内、作品ファイルに含めて提出)</p> <p>日本画(1)作品2点 50号以上</p> <p>1年以内に制作した未発表のものに限り。</p> <p>(2)作品資料(アルバム又はファイル1冊)</p> <p>(3)レポート(大学院での研究テーマに関すること及び本学志願の理由について。A4用紙、ワープロ打ち1,200字以内、作品ファイルに含めて提出。)</p> <p>*作品は本人立会いのうえ当日指定された場所に搬入すること。</p>
			13:00 ～ 16:00	<p>実技(素描又はドローイング)</p> <p>描画用具(自由)は持参のこと。</p> <p>用紙は本学で用意する。</p>
		3月13日 (金)	10:00～	面接
			13:00～ 16:00	作品搬出

※ 試験が午後にわたるときは、弁当を持参すること。

別添

環境造形専攻【彫刻専修】

専攻	専修	日 時		試 験 内 容
環 境 造 形 専 攻	彫刻	3月12日 (木)	9:00～ 15:00	作品等提出 (1) 彫刻1点（1年以内に制作したものに限り） (2) (1)の作品の制作意図（A4用紙、ワープロ打ち1,000字程度） (3) 作品写真集1冊 過去に制作した作品の写真をファイルしたもの。 （在学中の課題作品も含む） *作品は本人立会いのうえ搬入すること
			9:00～ 12:00	実技（ドローイング） 用紙は本学で用意する。画材用具等は自由
		3月13日 (金)	13:00～ 16:00	面接 （面接終了後作品搬出）

※ 試験が午後にわたるときは、弁当を持参すること。

別添

比較芸術学専攻【比較芸術学専修】

専攻	専修	日時		試験内容
比 較 芸 術 学 専 攻	比較 芸術学	2月10日 (月)	郵送のみ 締切： 令和2年 2月21日 の 消印有効	卒業論文（コピーでも可）提出 又は志願する研究分野（美学・芸術学、美術史、民族芸術文化学）に関する論文（美学、芸術学、日本美術史、東洋美術史、西洋美術史、文化学、民族芸術学、琉球文学日本文学等に関する論文を含む）を提出する。 12000字以上。提出された論文は返却しない。 *提出方法 その他の出願書類に同封して郵送すること。 (添付の封筒に論文が入らない場合は、出願書類については所定の封筒を使用し、論文のみ任意の封筒を使用し、表に「大学院比較芸術学専攻試験用提出論文」と朱書きしてそれぞれ速達・書留にて提出のこと)
		～ 2月21日 (金)		
		3月12日 (木)	10:30～ 12:00	筆答試験（語学） 英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、日本語小論文のうち1科目を選択すること。 *外国人志願者は「日本語小論文」を選択すること。 *「日本語小論文」は外国人志願者のみ選択可能。 *社会人選抜の受験者は「筆答試験（語学）」を免除する。
			13:30～ 15:30	口述試験（面接）

※ 試験が午後にわたるときは、弁当を持参すること。